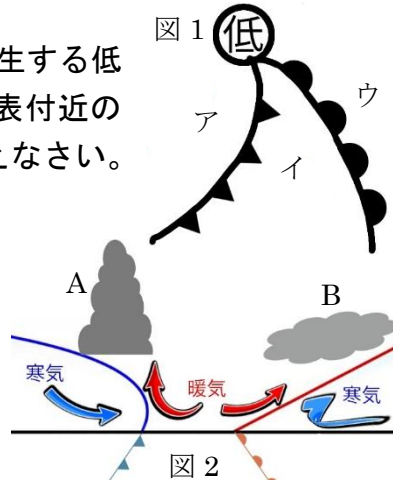
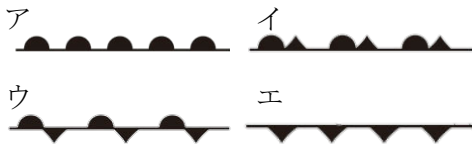


	14	前線と天気の変化	年 組 番	点数
				名前

【1】 右の図1は、日本にたびたび発生する低気圧を表しており、図2はその地表付近の様子を表している。次の問いに答えなさい。

- (1) 図1の低気圧を何といいますか。
- (2) 下のア～エは前線を表す記号である。前線の名称をそれぞれ答えなさい。

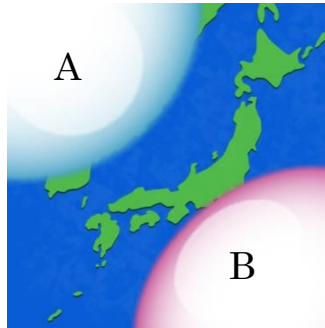


- (3) 雨を降らせる図2のA、Bの雲の名称をそれぞれ答えなさい。
- (4) 図2のAの雲が降らせる雨の特徴を、雨の強弱と降る時間に着目して簡単に説明しなさい。

(1)	
(2)	ア
	イ
	ウ
	エ
(3)	A
	B
(4)	

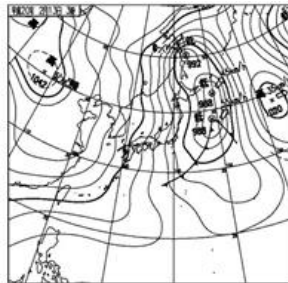
【2】 右の図は、日本付近の高気圧を表している次の問いに答えなさい。

- (1) Aは冬に発達、Bは夏に発達する高気圧である。それぞれ名称を答えなさい。
- (2) A、Bの高気圧の特徴として当てはまるものを下のa～dから記号で選びなさい。



- | | |
|--------------|-------------|
| a 温かくて乾燥している | b 温かくて湿っている |
| c 冷たくて乾燥している | d 冷たくて湿っている |

- (3) 右の天気図は、日本のある季節の典型的なものである。季節を答えなさい。
- (4) (3)の天気図の気圧配置にはどのような特徴がありますか。漢字四文字で答えなさい。



(1)		
	A	B
(2)	A	B
(3)		
(4)		

【3】 下の文章は陸と海の間の大気の動きについて説明したものである。次の問いに答えなさい。

- (1) 下の文章の①～⑥の空欄に適語を埋めなさい。

陸は海よりもあたたまりやすく、冷めやすい。そのため、陸上と海上では気温差が生じて風がふくことがある。この風を(①)という。例えば、晴れた日の昼間、陸があたためられ、海上の温度と差が生じると、陸上で(②)気流が生じ、気圧が(③)くなる。一方、海上では(④)気流が発生し、(⑤)から(⑥)に向けて風がふく。

(1)	①
	②
	③
	④
	⑤
	⑥